

第9回ビジネス創造交流会のご案内

九州大学と西日本シティ銀行およびNCBリサーチ&コンサルティング共催の「第9回ビジネス創造交流会」を下記の通り開催いたします。

この会では九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な懇談を行っていただく時間を用意しております。

テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、原則、隔月の開催を予定しております。

新規事業の開拓や業務の課題解決の参考にして頂けますよう、奮ってご参加ください。

日時

平成28年5月26日（木） 16:00～18:00
（受付開始 15:30～）

場所

㈱NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室
（博多座・西銀ビル13階）
〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1



参加申込

参加ご希望の方は、次の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。

（書式は自由）

- ①氏名 ②会社名・部署・役職名 ③電話番号
- ④メールアドレス

定員：30名（締切：5月19日、応募者多数の場合抽選）

参加費：無料

申込み先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 松尾 宛

Mail: business@airimaq.kyushu-u.ac.jp

FAX: 092-832-2195

プログラム

1. 16:00～17:00 講演

テーマ

【都市OSの創る未来】

～ビッグデータの利活用とオープンデータ的环境整備～

講師：九州大学共進化社会システム創成拠点

准教授 高野 茂（たかの しげる）

<講演概要>

九州大学共進化社会システム創成拠点では、ICTの存在を前提とした社会システムの再構築を目指すべく「都市OS（オペレーティングシステム）」の研究開発を推進しています。都市OSは、都市の状態を把握するための多種多様なデータ（オープンデータ、センサーデータ、交通情報、エネルギー消費量）を収集・蓄積・分析・活用することのできる仕組み（プラットフォーム）を提供します。都市OSでは、コンピュータ上に構築した仮想都市モデルを利用して、収集・蓄積した都市のビッグデータを分析し、都市交通、エネルギー、市民サービスの最適化する解決法を提案し、実世界にフィードバックします。

この「都市OSの社会実装」のためのテストベッドとして、九州大学伊都キャンパスでは、屋内外の人流計測に関する実証実験に取り組んできました。本講演では、伊都キャンパスでのポール型センサーノード（Petit Sensor Box）による屋外人流計測実験およびヒト/モノ/ロボット共生快適生活空間（Big Sensor Box）による実証実験について紹介します。また、収集・蓄積したキャンパスデータを活用したキャンパス問題解決型アプリケーション開発の取り組みであるCode for Ito Campusについても紹介し、今後の社会実装に関する展望について説明いたします。

九大COI コンセプトムービー：

<https://www.youtube.com/watch?v=92ARaBxRwro>

2. 17:00～18:00 質疑応答、懇談会

ファシリテーター：九州大学 学術研究・産学官連携本部
アドバイザー 若林 宗男

問い合わせ先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 松尾 晃成 TEL: 092-832-2126
西日本シティ銀行 地域振興部 柚木崎 真 TEL: 092-476-2743